

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>

(お知らせ)



令和3年12月23日
陸上幕僚監部

令和3年度米国における米海兵隊との実動訓練（アイアン・フィスト22） の概要について

陸上自衛隊は、日米同盟による抑止力・対処力を強化すべく、以下のとおり令和3年度米国における米海兵隊との実動訓練（アイアン・フィスト22）を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

良好な訓練基盤を有する米国において米海兵隊との共同訓練を実施し、水陸両用作戦の一連の行動に係る戦術技量を向上させるとともに、日米共同作戦能力の向上を図る。

2 期間

令和4年1月10日（月）～2月16日（水）

3 場所

米国カリフォルニア州キャンプ・ペンドルトン、29パームス、コロナド海軍基地、サンディエゴ海軍基地及び同周辺海空域

4 訓練実施部隊等

(1) 陸上自衛隊

ア 担任官	陸上総隊司令官	陸 将	まえだ ただお 前田 忠男
イ 訓練部隊長	水陸機動団長	陸 将 補	なしのき しんご 梨木 信吾
ウ 実施部隊	水陸機動団各部隊（第2水陸機動連隊、戦闘上陸大隊、特科大隊等）		

(2) 米 軍

第15海兵機動展開隊、第3海兵航空団等

5 特色

- (1) 島嶼奪回のための日米共同による一連の水陸両用作戦
- (2) UAV（スカイレンジャー）を活用した情報収集を行い、日米間で共有された目標情報に基づき、実機・実弾を誘導する統合火力誘導
- (3) 諸職種協同かつ日米共同による昼夜間にわたる戦闘射撃

6 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本訓練に参加する隊員については、新型コロナウイルスワクチンを2回接種済であるとともに、防衛省・自衛隊が定める方針に基づき必要な感染症対策を十分に講じて参加
- (2) 隊員は、出国に際しては、各駐屯地出発前にPCR検査を受検し、陰性の者のみ訓練に参加。帰国に際しては、米国出国前及び日本到着後にPCR検査等を受検するとともに、検疫所の指示に従い、必要な措置を実施
- (3) 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる隊員が発生した場合は、PCR検査の受検、積極的に濃厚接触者と疑われる者の隔離等、感染拡大を最大限防止